

2020年3月1日から2020年10月30日に、当院の地域包括ケア病棟へ入院された方へ 研究実施のお知らせ

研究の題名：地域包括ケア病床における包括的排尿ケア実施による影響—看護必要度と主要下部尿路症状スコアの入院時と退院時比較—

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2021年3月31日

研究責任者：山梨大学大学院 総合研究部 健康・生活支援看護学講座 教授 谷口 珠実

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

地域包括ケア病床に入院されている下部尿路症状がある患者さんの数と実態を把握し、包括的排尿ケアを実施することの影響を明らかにするために調査を行います。下部尿路症状を有する高齢の患者さんは多く、包括的排尿ケアを実施することで退院後の生活で排尿に関して困っている患者さん・ご家族の助けになることが考えられます。

【研究の方法について】

調査期間内に地域包括ケア病床に入院したすべての患者さんの情報を調査に必要な項目のみを収集し分析を行います。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

2020年3月1日～2020年10月30日に山梨厚生病院の地域包括ケア病床に入院し退院する患者さん

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報（患者基本情報、排尿管理の記録）

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていないことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学大学院 総合研究部 健康・生活支援看護学講座の研究者のみです。

この研究は、以下の研究協力機関より既存情報の提供を受けて実施いたします。

この研究で使用する情報は、オプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）により入手し、匿名化されたデータです。

研究協力機関及び研究協力者

山梨厚生病院 看護部 丹沢 早苗

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている研究費を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メールにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメールにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

①山梨大学大学院 医工農学総合教育部

修士課程 看護学専攻 松岡 理恵

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

Tel : 055-273-7616

E-mail : g19sn006@yamanashi.ac.jp

②山梨大学医学部 健康・生活支援看護学講座

教授 谷口 珠実

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

Tel : 055-273-8942

E-mail : tamamit@yamanashi.ac.jp